

令和3年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

事務事業名		地域外来・検査センター事業			会計	一般会計		
					事業区分	政策	実施区分	新規
担当課等名		保健課			開始	R2	終了	R3
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画	○	7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす				
	分野別計画		健康いいだ21					
	法令・例規等		新型インフルエンザ等対策特別措置法					
			飯田市新型インフルエンザ等対策本部条例					
			飯田市新型インフルエンザ等対策行動計画					
事業目的		対象	飯田下伊那の住民					
		意図	新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、症状のある方の診察と検体採取をして、検査結果を迅速におこないます。					

2 事業内容

事務事業を進める 上での課題認識 (前年度評価) 印はISO配慮事項	飯田市地域外来・検査センターは、飯田市休日夜間急患診療所の分室的役割（巡回診療）で実施しています。旧工業技術センター(南信州広域連合所有)を借用し、応急仮設建築として開設しており、一時的なものです。飯田医師会と包括医療協議会のご尽力により医師が派遣されますが、当地域は医師不足のため心配があります。5病院からの検査技師と看護師の派遣とともに、センター職員体制も拡充して、検体採取の件数を増やすようにします。（現在は最大12件/日）
---	---

3年度 取組	取組内容		経費の内容		事業費(千円)
	◇長野県からの委託事業であり引き続き要請があります。 ・飯田市地域外来・検査センターをR2.5.25に開設し翌日から検体採取を開始しています。検体は市立病院に搬送してPCR検査等をおこない、その日以内に結果を出すようにしています。 ・検体採取数は最大で12件/日（R2年12月現在） ・検体採取件数が増加した場合や連休の前後などは、必要に応じて開所しています。 ・検体採取件数とその結果は市ホームページで随時公開します。 ・飯田下伊那の住民の検査は、患者自己負担分をその市町村が補填する（南信州広域連合で決議）ため、無料となります。		需用費（医療消耗品等）		1,205
			保険料		864
			委託料		14,399
			備品購入費		250
			負担金補助及び交付金		41,977
			その他の経費		0

活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	検査数	人	900							

3年度 予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項 (県) 事業受託金 (そ) 検体検査業務受託事業収入	
	事業費 計		58,695		
	国庫支出金		0		
	県支出金		33,574		
	地方債		0		
	その他		20,344		
	一般財源		4,777		

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	1	16	3	58,695 0	地域外来・検査センター事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								